

各位

前略

日頃より、本研究会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、皆様ご存知の事と存じますが、先般、正規の手続きを経ずに脂肪幹細胞移植を行った事案に関する報道が成され、大きな社会問題と成っております。  
本件に関して当研究会は一切関与しておりませんことをまず報告いたします。  
そこで今回の報道を受け、当研究会の立場としての見解を述べさせていただきます。  
今回の報道は、無許可で治療を実施し、再生医療等の安全性の確保等に関する法に抵触した事案であり、当研究会としても大変遺憾にかつ残念に思っております。  
脂肪幹細胞は再生医療にとって大きなポテンシャルを有する細胞ソースであります。  
当研究会といたしましては、アカデミアとして、臨床研究ならびに治療に関する情報を交換する場を提供していくことを、これまで通り行ってゆきたいと考えております。  
この度の報道で、多くの方々が、ご心配の事と拝察いたしますが、今後とも本研究会へのご指導、ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

草々

令和元年10月25日 脂肪幹細胞研究会

代表世話人 久留 一郎  
傍島 聡